

“水俣病の早期解決を”

市民協議会がスタート

水俣病問題の早期解決とチソ・水俣工業再建五カ年計画の遂行を求める水俣市発展市民協議会の結成大会が、二十九日夜一時から市立体育館で開かれた。

同協議会は「水俣病問題から見て最近地元にあつた面から影響がおよんでいるので、一日も早く水俣病問題の解決に努力し、合

わせてチソ・水俣工業の再建五カ年計画を目標通り遂行してもらうよう会社にも呼びかけ、協力体制

を築いていける前案ある水俣市に亡した人たちの盛を慰めるため、どうしたと、竹本市連合婦人会、副会長が開会宣言、西村同協議会副会長、商議所副会長が会務成

の経過報告を行なった。続いて田中同会長（商議所会頭）が「水俣病患者家庭互助会を全面的に支援すること、チソの再建五カ年計画の遂行にも全面的に協力する」という立ち場から政治的ない無断な気持ちで積極的に運動を

合青年団長が青年団としての今後の活動方針を、大崎市連合婦人会長が婦人会としての活動方針など述べ、山口同会事務局長が世話人会を代表して会務足までのいきさつと今後の活動計画などについて報告した。

引き続き田崎同会副会長（商議所会頭）が「われわれは水俣病患者家庭互助会に対し誠心誠意をもつて支援する」と市、県、国は水俣病問題の早期解決を援助のため、医療体制の強化および福祉施設を先備せよ、チソは水俣病患者家庭互助会に対してきつる限りの援助をせよ、チソは二度とこのような悲劇を繰り返さないよう万全の策をとれ、チソは同域社会に対する責任を全うすべく水俣工業再建五カ年計画を実施し、市民とともに発展すべきである」と市

動組合はこの際いさいの行きがかりを捨て手をにぎり水俣市発展のために協力せよ、公署として認定された財団法人で、この際水俣病という病名の名称を棄てることを各方面に要請するの七項目の大会決議文を読みあげた。このあと、橋本市長、田中同協議会副会長、松田水俣病協長ら来賓あいさつ、祝電披露があつて午後三時閉会した。

水俣市発展市民大会

主催 水俣市発展市民協議会



水俣市発展市民協議会の結成大会会場